

# 平成28年郡山市議会 9 月定例会提案理由

(平成28年 9 月 1 日)

平成28年郡山市議会 9 月定例会の提案理由の説明に先立ち、台風第10号の影響等につきまして一言申し上げます。

去る、8月29日から30日にかけて、大型で勢力の強い台風第10号は、気象庁観測史上初めて、太平洋側から東北地方に上陸し、北海道や東北地方の広範囲にわたり大きな被害を及ぼしました。

特に、岩手県や北海道では、河川の氾濫や浸水等により、甚大な被害が発生しており、被災された方々に対しまして、心からお見舞いを申し上げます。

なお、本市におきましては、現時点で被害等の報告は確認しておりません。

それでは、9月定例会の開会にあたり、当面する市政の課題並びに今回提出しました議案の概要について御説明を申し上げます。

はじめに、**市政を取り巻く情勢**について申し上げます。

まず、**国の政策動向と平成29年度予算編成**についてであります。去る8月2日に閣議了解された「平成29年度予算の概算要求に当たっての基本的な方針」において、「経済・財政再生計画の枠組みの下、手を緩めることなく本格的な歳出改革に取り組む」として、「平成29年度の予算編成にあたっては、聖域を設けることなく施策・制度の抜本的な見直しを行いつつ、予算の重点化を図る」との方針が示されました。

今後とも、国及び県等の動向を注視し必要な財源の確保を図るとともに、民間資金の積極的な活用、市行財政における業務カイゼンの更なる推進などにより、効率的かつ安定した市政運営に努めてまいります。

次に、**最近の景気動向と雇用情勢**についてであります。

我が国の経済について、内閣府は8月の月例経済報告において、「景気は、緩やかな回復基調が続いている。」と基調判断を据え置いており、日銀福島支店の6月の金融経済概況においても、「県内景気は、基調として緩やかに回復

している。」としております。

また、雇用情勢についても、郡山公共職業安定所管内の7月の有効求人倍率は**1.42倍**で、「一部に厳しさが残るものの改善が続いている。」としておりますが、今後とも、情報の収集・分析に努め適切な対応を図ってまいります。

次に、**農作物の生育状況**についてであります。

本市の水稻生育は概ね良好に推移しており、東北農政局発表の8月15日現在の作柄概況は「平年並み」となっております。

また、野菜、果樹類も平年並みに生育しており、今後とも、気象等に十分注意しながら、関係機関及び農業団体等と連携を密にし、農家の生産指導に万全を期してまいります。

次に、**福島大学農学系学部の立地**についてであります。

本市におきましては、「復興・創生」の歩みを確かなものとし、福島県全体の発展に貢献するため、双葉郡全町村を含む**13町村**並びに市内の大学、関係機関等**14団体**からの賛同もいただきながら、市議会の皆様とともに農学系学部の立地実現を目指してまいりましたが、同大学において総合的に判断した結果、去る7月13日、現在の金谷川キャンパスに設置することが決定されたところであります。

これまで多大なる御協力と御支援を頂きました市議会の皆様をはじめ、関係機関の皆様にご心より御礼を申し上げます。

また併せて、同大学において、「(仮称)福島大学郡山農学研究・実践活動センター」を本市に設置するとの御提案もいただきましたことから、今後とも県全体の復興・発展に貢献できるよう、関係者の皆様の御意向も踏まえながら大学側と意見交換を続け、本市に課せられた役割を果たしてまいります。

続きまして、**当面する市政の課題及び提出議案の概要**について申し上げます。

はじめに、**除染・放射線対策**についてであります。

**一般住宅等除染の進捗状況**については、約**96**パーセントの**91,000**件が完了しており、本年度の早い時期での完了を目指してまいります。

また、除去土壌等の中間貯蔵施設への輸送につきましては、8月5日から根木屋小学校旧校舎跡地の約1,000立方メートルについて開始したところであり、今後予定している西田町土棚地区一時保管場、旧豊田貯水池など4箇所からの輸送についても順次進めてまいります。

さらに、次年度以降の輸送拠点となる富久山クリーンセンター、西田埋立処分場、河内埋立処分場及び東山霊園運動場の積込場につきましては、測量設計が全て完了したところであり、現在、造成工事の入札準備を進めているところでもあります。

次に、**道路除染の進捗状況**については、全体計画3,271.3キロメートルに対し、発注済みの延長が3,172.2キロメートル、発注率で97.0パーセント、完了した道路延長が1,456.1キロメートル、44.5パーセントの進捗率となっており、早期の完了を目指してまいります。

次に、**内部被ばく検査**については、18歳以下の子どもの3回目の検査を、また、昨年度から引き続き、一般成人の2回目の検査を実施しており、7月末までに延べ152,497人の検査を実施いたしました。その結果は、生涯に受ける放射線量が全員1ミリシーベルト未満でありました。

今後も引き続き検査を実施し、市民の健康管理に努めてまいります。

次に、**防災・安全安心**についてであります。

**新設消防署所整備事業**については、市民の安全・安心を確保するため、富久山町や富田町などの本市北部地域において、新たな消防署所の整備に向けて建設候補用地の測量及び鑑定に要する予算を計上しております。

次に、**子育て支援・教育・スポーツ振興**についてであります。

**フッ化物洗口事業**については、本市における子どものむし歯有病率が全国平均と比較して高い傾向にあることから、予防効果に優れたフッ化物洗口を集団で実施することにより、むし歯予防を図るものであり、県の「市町村フッ化物洗口事業費補助金」を活用し、市内の保育所又は幼稚園等を利用している4歳以上の幼児及び市内の小学生を対象に実施するための予算を計上

しております。

次に、**子どもの遊び場整備事業**については、現在市内4箇所において整備を進めておりますが、そのうち、「大安場史跡公園子どもの遊び場」「(仮称)八山田こども公園」については平成29年2月に、「カルチャーパーク子どもの遊び場」については平成29年3月にオープンを予定していることから、管理運営費及び備品、消耗品等の開設に要する予算を計上しております。

次に、**(仮称)西田学園義務教育学校整備事業**については、平成27年6月の学校教育法の一部改正により、義務教育9年間を通して一貫した教育を行う「義務教育学校」が新たに創設されたことを踏まえ、この度、県内初の「義務教育学校」として、平成30年4月の開校を目指し「(仮称)郡山市立西田学園義務教育学校」を整備することといたしました。

現在は敷地造成工事等に着手しており、本定例会には、西校舎・屋内運動場・屋内プール等の建設費用及び既存東校舎の長寿命化を図るための大規模改造工事等に要する予算を計上するとともに、「義務教育学校」の設置に伴い郡山市立小学校及び中学校条例の一部を改正する条例案を提出しております。

次に、**放課後児童クラブ整備事業**については、増加する利用希望者を受け入れるため、喜久田小学校、日和田小学校において、来年4月からの供用開始に向けて増設するとともに、平成30年4月の開校に向けて整備する「(仮称)西田学園義務教育学校」において、校舎と一体的に施設整備を行う予算を計上しております。

これにより設置数は37校50クラブになります。

次に、**地域子ども教室事業**については、校内に設置場所が確保され、地域の協力体制が整った御代田小学校において、本年12月の開設に向け施設整備を行う予算を計上しております。これにより設置数は6校になります。

次に、**フットボールセンター整備事業**については、6月定例会における事業内容や、事業費等についての審議を踏まえ、「熱海町駅前市有地整備事業

基本構想」のもと、工事費等について見直しを行ってまいりました。

見直しにあたっては、「ライフサイクルコストを総合的に考慮した設備等の選定」や「利用者ニーズへの柔軟性の確保」、「利用者の最適なプレイ環境の確保」、「安全安心と耐久性の確保」等の観点を考慮するとともに、議員各位や関係団体、地域の皆様からいただきました御意見や御助言を踏まえ、事業内容の精査を行った上で積算いたしました工事費について、改めて本定例会へ予算を計上しております。

また、**(仮称) 熱海多目的交流施設整備事業**についても、「熱海町駅前市有地整備事業基本構想」に基づき、住民の利便性向上と磐梯熱海駅前の賑わいの創出を図るため、熱海行政センターを中心とする公共施設と特産品の販売スペース等の交流施設が一体となった本市初の複合施設として整備するものであり、平成30年4月の竣工に向け、平成28年度から30年度までの継続費による建設予算を計上しております。

次に、**(仮称) 開成山屋内水泳場整備事業**については、来年6月のオープンに向けて建設工事を進めており、今回、施設の開館時間や使用料等について規定する条例案を提出するとともに、必要となる備品等を整備する予算を計上しております。

また、施設の管理運営については、市民サービスの向上や経費の節減等が期待できる指定管理者制度を導入することとし、適切な指定管理者の選定等を進めてまいります。

次に、**2020東京オリンピック・パラリンピック関連事業の推進**についてですが、8月5日からリオデジャネイロで開催されたオリンピックでは、ウエイトリフティング日本代表選手であります三宅宏美選手の銅メダルをはじめ、去る6月に本市で事前キャンプを実施した4名の方が入賞されるなど素晴らしい活躍をされました。心よりお祝い申し上げます。

今後とも、**2020東京オリンピック・パラリンピック**に向けた本市への事前キャンプ誘致、スポーツイベントの開催など、関連事業等の推進に取り組んでまいります。

また、8月3日にI O C国際オリンピック委員会総会において、野球・

ソフトボールをはじめ5競技18種目の追加種目が正式決定されました。

今後も、本市が野球・ソフトボールの開催条件を備えた都市であることをアピールしてまいります。

次に、**市民生活・福祉関連**についてであります。

**介護ロボット導入促進事業**については、介護従事者の負担軽減を図ることにより、人材の確保が進むよう、ロボットを導入する事業所等への補助に要する予算を計上しております。

次に、**B型肝炎ワクチン接種費用の無料化**については、肝硬変や肝がんなどの発症予防の観点から、本市独自で1歳未満を対象とした「B型肝炎ワクチン接種費用の一部助成」を昨年6月から実施しておりましたが、予防接種法施行令等の一部改正に伴い、本年10月から接種費用を全額公費負担とする定期接種化を開始するための予算を計上しております。

次に、**生活関連経費**として、安全・安心で快適な生活環境を整備するため、道路維持管理事業及び水路側溝整備事業に要する予算を追加計上しております。

次に、**産業の振興**についてであります。

**農業経営体の育成及び木材加工流通施設整備の支援**については、県補助金を活用し、「人・農地プラン」に位置付けられた認定農業者等の担い手に対するコンバインの導入支援や木材加工流通施設の整備を行う事業者を支援するための予算を計上しております。

次に、**インバウンド観光の推進**についてであります。本年度、国が創設した「東北観光復興対策交付金」を活用し、県中エリアを中心に近隣14市町村との広域連携により、食事メニュー等を多言語に翻訳できる機能を備えた観光ウェブサイトの構築を図り、訪日外国人旅行者向けの情報発信の強化及び受入環境の整備を進めるための予算を計上しております。

この結果、一般会計補正予算額は、53億5,669万円の増額となり、累計では、1,587億4,768万円、前年度同期に比較し、6.2パーセントの減となります。

次に、**特別会計補正予算議案**についてであります。前年度繰越金の確定に伴う経費を計上する国民健康保険特別会計、介護保険特別会計など、14特別会計において、それぞれの目的に沿った経費を計上しております。

この結果、特別会計補正予算総額は、3億272万円の増額となり、累計では、1,006億3,744万円、前年度同期に比較し、1.1パーセントの減となります。

従いまして、一般及び特別両会計の補正額の合計額は、56億5,940万円の増額となり、累計額は、2,593億8,512万円で、前年度同期に比較し、4.3パーセントの減となります。

次に、**条例及びその他の議案**についてであります。「郡山市商工業振興条例」の一部改正については、近年の工場以外の需要の変化に対応するため、「物流施設、情報通信関連施設」を補助の対象範囲として拡大するものであります。この改正により、現在整備を進めている西部第一工業団地への企業誘致を加速させ、早期完売に努めてまいります。

その他「郡山市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例」など条例議案6件、工事請負契約などその他の議案2件を提出しております。

よろしく御審議の上、御賛同を賜りますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

なお、本会期中に人事案件及び平成27年度の各会計歳入歳出決算認定議案を追加提出いたしますので、あらかじめ御了承をお願い申し上げます。

以 上